

chapter 2

第 2 章

東京消防庁の組織と活動

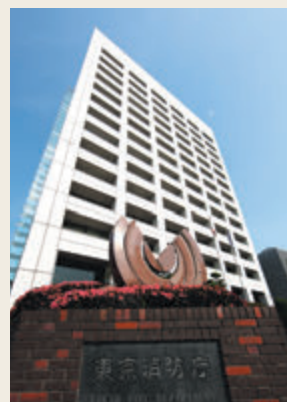
- 第 1 節 組織 ～セーフ シティ東京を担う～
- 第 2 節 消防活動体制 ～あらゆる災害に的確に対応～
- 第 3 節 救急活動 ～一人でも多くの命を救うために～
- 第 4 節 防災行政 ～自助・共助と備えの大切さ～
- 第 5 節 予防行政 ～建物の安全性を確保～
- 第 6 節 広報広聴活動 ～都民のニーズに合わせた広報～
- 第 7 節 消防学校 ～消防人を育てる～
- 第 8 節 消防技術安全所 ～科学的見地から都民と消防隊員の安全を守る～
- 第 9 節 装備工場 ～昼夜を問わず消防隊をサポート～
- 第 10 節 国際化への対応 ～グローバルな消防へ～

第2章 ダイジェスト

東京消防庁の組織と活動

首都東京には、約1,400万人の都民が生活しています。東京消防庁では、その都民生活の安全・安心を守るため、日夜、全職員が一丸となって消防行政を推進しています。

第2章では、東京消防庁の組織や消防活動体制及び東京消防庁の施策や日々の活動内容等について説明しています。



第1節

組織



110 ページ

～セーフ シティ東京を担う～

第1節では、東京消防庁の成り立ちや約18,600人を擁する組織体制、多種多様な災害に対応する専門部隊の紹介や2,075台の消防車両等の概要や配置状況などについて説明しています。



第2節

消防活動体制



124 ページ

～あらゆる災害に的確に対応～

第2節では、火災などの災害区分に応じた出場体制、実際の消火活動及び救助活動等について説明しています。さらに、水災などの特殊災害対策、航空消防や港湾消防などの活動等についても説明しています。



第3節

救急活動



151 ページ

～一人でも多くの命を救うために～

第3節では、東京消防庁の救急隊数や救急隊員数、「#7119」の利用などの救急車の適正利用や各種救命講習などの応急手当の普及体制等について説明しています。



第4節

防災行政



159 ページ

～自助・共助と備えの大切さ～

第4節では、防災訓練や家具転倒対策などの震災対策、住宅火災に的を絞った住宅防火対策、子ども、高齢者及び要配慮者の日常生活事故防止対策など、都民生活に直結する当庁の活動について説明しています。



第5節

予防行政



186 ページ

～建物の安全性を確保～

第5節では、建物が完成した時に行う使用検査、建物が完成した後の各種点検報告、防火管理などの一連の予防行政について説明しています。



第7節

消防学校



219 ページ

～消防人を育てる～

第7節では、職務上必要な基礎知識、技能の習得、強じんな体力等の錬成を行う初任教育、部隊指揮、統率力等の監督者としての必要な能力伸長を図る幹部教育及びレスキュー隊や救急救命士等になるための専科研修を行っている消防学校について説明しています。



第9節

装備工場



231 ページ

～昼夜を問わず消防隊をサポート～

第9節では、日々、消防隊を支援している装備工場の整備業務、消防署に対する点検整備の技術指導や緊急消防援助隊等としての活動支援について説明しています。



第6節

広報広聴活動



215 ページ

～都民のニーズに合わせた広報～

第6節では、東京消防庁が各種施策等を正しく都民の皆様に伝え、理解と協力を得ることができるように実施している広報活動や都民の皆様の意見や要望等を伺い、消防行政に反映させるための広聴活動について説明しています。



第8節

消防技術安全所



225 ページ

～科学的見地から都民と消防隊員の安全を守る～

第8節では、災害が複雑多様化するなかで、都民の安全・安心と消防隊員の安全確保のための検証業務や火災原因判定のための火災鑑定などを行っている消防技術安全所について説明しています。



第10節

国際化への対応



233 ページ

～グローバルな消防へ～

第10節では、海外で発生した大規模災害に消防隊員を派遣する国際消防救助隊、国際会議等へ参加するための職員派遣及び海外消防関係者の視察や研修の受入れなどの国際協力や英語対応救急隊などについて説明しています。